

入院診療計画書＊頸椎椎弓形成術＊

ID： O 氏名： O
病名： 頸椎症性脊髄症

病棟 部屋 号室
入院目的： 頸椎椎弓形成術

入院日： 年 月 日
推定される入院期間： 約 2週間

	入院日～手術前日（ / ～ / ）	手術当日術前（ / ）	手術当日術後（ / ）
安静度	主治医の指示を説明いたします		術後はベッド上安静です
処置	手術前日の入浴は手術する部位を看護師にて洗います 首の後ろの剃毛を行います。	術衣へ着替えます	 酸素マスク・心電図モニター・血栓予防のためのポンプを足に付けます 適宜、血圧・体温を測定します
ドレーン			手術部位に管が入ってます 寝返りは看護師にて行います
点滴	主治医の指示で手術日の前日から点滴を行う事があります	6時頃より点滴を行います 手術30分前より抗生剤投与を行います	
内服	いつも飲まれている薬は医師の確認が必要となるため、お預かりします 入院後薬剤師より面談があります。 新しく始まるお薬や、中止になるお薬がある場合は説明します	朝分の薬を看護師にてお持ちします 昼・夕・眠前は飲みません	
検査	術前検査（採血・レントゲン・心電図など）必要に応じて行います 必要に応じて他科受診をすることがあります		手術室にてレントゲンを撮ります
食事	特に制限はありません。栄養士より栄養指導・説明があります。 症状に応じて治療食になることがあります	手術当日は食事はありません	医師の許可があれば飲水が可能です
排泄	入院後は尿回数・便回数を看護師よりお尋ねします 排便がない時は必要に応じて下剤を使用します	30分前にトイレにて排泄をお願いします	尿の管が入っています
清潔	手術前日まで入浴できます	入浴できません	
その他	痛みが強い時や、眠れないときはご相談下さい （医師の指示のもとお薬を使用します） 必要に応じて入院時より退院支援を行います ※朝8時頃より回診があります。各病室を回りますので回診までは 病室にてお待ちください。時間変更の場合看護師にてお伝えします		
リハビリ計画	状態の確認、術後の腰へ配慮した動作説明、必要に応じて早期リハビリを行うことがあります。 ※リハビリ学生が当院指導者のもとで実習を行わせて頂くことがあります。 ご不明な点、実習の受け入れを辞退したい場合等は遠慮なく職員にお声かけください。	術当日のリハビリはありません	
説明指導	入院生活や手術内容について説明があります 入院中は禁煙です		術後：ご家族へ医師より術後説明があります

主治医	特別な栄養管理の必要性	☒ 有 ☐ 無	栄養士
担当看護師	リハビリ担当		薬剤師

入院診療計画書＊頸椎椎弓形成術＊

ID： O 氏名： O

	術後1～2日目（ / ～ / ）	術後3～4日目（ / ～ / ）	術後5～14日目（ / ～ / ）
安静度	医師の指示にて安静が解除されます	特に制限はありません	
処置	回診の際に創部の消毒を行います 適宜看護師にてガーゼに汚れがないかを確認します	術後3日目：抜糸を行い傷の上にテープを貼ります 術後4日目：ガーゼをとります	回診時に傷の確認を行います 術後7日目に傷の上のテープを剥がします
ドレーン	回診時に医師の判断で管を抜きます		
点滴	術後より点滴を継続します 術後1日目まで抗生剤の投与を行います	食事摂取量や、全身状態を見ながら点滴終了の指示があるまで継続します	
内服	朝分より再開します 痛み止めの薬が開始となります	医師の指示で薬が追加になる可能性があります、その都度説明します 鎮痛剤は術後7日目に終了となりますが必要时使用していきます	
検査	術後1日目：採血とレントゲンがあります レントゲンはベッド上で行います 必要に応じて検査を追加することがあります	レントゲンや採血を週1・2回行います 必要に応じて検査を追加することがあります （ / ）CTの予定です （ / ）MRI、レントゲンの予定です 医師の指示で日程が変更になる場合があります	
食事	朝食より再開となります、お粥での提供です 食後問題なければ米飯へ変更出来ます、看護師へお伝え下さい	特に制限はありません 症状に応じて治療食になることがあります	
排泄	痛みが軽くなり、トイレまで動けるようになれば尿の管を抜きます	必要に応じて補助具を使用しトイレに移動できます 排便がない時は必要に応じて下剤を使用します	
清潔	看護師にて体拭きを行います	抜糸の翌日より医師の判断にてシャワー浴の許可が出ます 術後初シャワーは看護師が付き添います	介助が必要な場合は看護師にてお手伝いします
その他	ソフトカラーの装着助や禁忌動作の指導を行います ※朝8時頃より医師回診があります 各病室を回りますので回診までは病室にてお待ちください 時間変更の場合看護師にてお伝えします		
リハビリ計画	腰部へ配慮した寝返り・起き上がり・立ちあがり練習、 トイレまでの歩行練習（歩行器使用）、状態に応じて、 術部以外の関節・筋肉を動かす練習を行います	歩行練習（安定すれば歩行器なしで歩行）、ソフトカラー装着練習、 頸部へ配慮した更衣・入浴など生活動作練習、状態に応じて、 術部以外の関節・筋肉を動かす練習を行います	歩行練習、頸部へ配慮した更衣・入浴など生活動作練習、 状態に応じて、術部以外の関節・筋肉を動かす練習を行います
説明指導		術後の経過を見ながら(術後5日目前後) 自宅退院・回復期病棟・転院など方向性を決めます 術後10日目前後で医師より病状説明があります、日程が決まり次第看護師にてご連絡します	